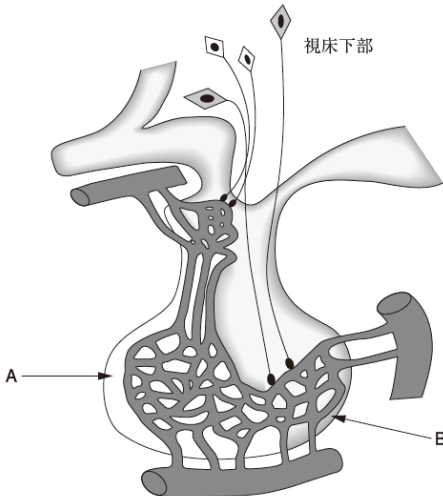


# 105-111

## 問題文

図は視床下部－下垂体系を模式的に示したものである。下垂体の部位 A 又は B におけるホルモンの分泌調節に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。



1. A から分泌されるホルモンは、視床下部ホルモンにより分泌調節される。
2. ソマトスタチンは、A からの成長ホルモンの分泌を促進する。
3. ゴナドトロピン放出ホルモンは、A からのオキシトシンの分泌を促進する。
4. バソプレシンは、視床下部で合成され、B から分泌される。
5. ドパミンは、B からのプロラクチンの分泌を抑制する。

## 解答

1, 4

## 解説

A は脳下垂体前葉、B は脳下垂体後葉と考えられます。

選択肢 1 は妥当な記述です。

視床下部は、脳下垂体前葉 の調節を行います。

選択肢 2 ですが

ソマトスタチンは、内分泌系を「抑制」するホルモンです。「促進」ではありません。よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3 ですが

オキシトシンは脳下垂体「後葉」から分泌されます。A、つまり 脳下垂体前葉ではありません。よって、選択肢 3 は誤りです。

選択肢 4 は妥当な記述です。

選択肢 5 ですが

プロラクチンは脳下垂体「前葉」から分泌されます。B、つまり 脳下垂体後葉ではありません。よって、選択肢 5 は誤りです。

ちなみにですが、ドパミン遮断薬による代表的な副作用として、高プロラクチン血症が知られています。この

知識から「ドパミンがプロラクチン分泌抑制」は妥当であることも判断したいポイントです。

以上より、正解は 1,4 です。

参考)